



農園で遊んだよ♪

R8.4.30(木)たんぽぽ組



- ☆年上児がしていることに興味を持つ。
- ☆泥に触れようとしたり、泥を触って気が付いたことを話したりする。
- ☆農園で見つけたものを見たり、触れたりし、気が付いたことを自分なりの言葉で伝えようとする。

ひまわり組、ゆり組のお兄ちゃんおねえちゃんたちが田んぼで代掻き（泥遊び）をするということで、見に行きました！田んぼの泥水の中にお兄ちゃんたちが入って遊んでいる姿を見て、「楽しそうだね！」と言う子もいれば、ちょっと嫌だなあ…というような表情をしながら見る子もいましたよ。保育者が「ゆりぐみさんになったら、みんなもここ(田んぼの中)に入るんだよ」と言うと、驚いた表情をしていました。

ゆり組の先生が「触ってみる？」と言って、田んぼの泥を持ってきてくれました。はじめは「嫌だ！」と後ずさりをしていましたが、担任が「見て見て、粘土みたいにやわらかいよ」「水で洗えばきれいになるよ」と言いながら触って見せると、指先でちょっとだけ触り、「どろどろや」と呟きながら掌で握ったりしていましたよ。

ちょっと嫌だな…



僕は少しだけにする

水も触ってみよう！



触れるの？



泥を触って思わずこの笑顔！

代掻きを見た後は、農園で探索をしました。園長先生がピオトープからカエルの卵をすくって見せてくれると、興味を持って顔を近づけて見ていましたよ。また、「あり探してくるね！」とあり探しも始まり、はじめは草が多くあるところを探していましたが、一人の子が砂が多い場所で見つけると、他の子も同じ場所に集まりそっと砂をよけながらありを探していました。

草花に触れることも楽しんでおり、カラスノエンドウの豆をたくさん集め、お店屋さんごっこが始まりました。クローバーの葉をちぎり、「いらっしゃいませ！草あるよ！」と草を売ったり、「草コインやよ！」とコインを作ったりしてやり取りしていましたよ。



ありいたよ！ほら！

いらっしゃいませ～



農園の蓮池で捕まえたおたまじゃくしや、保護者の方からいただいたカブトムシの幼虫などを観察しています。いつでも、どのクラスの子でも見られるようにと2階ホールにおいてあるケースの中を覗いては、「虫（カブトムシ）元気？」「おたまじゃくし足出てきた！」と観察を楽しんでいますよ。まだまだ変身するおたまじゃくしたちの観察を一緒に楽しみたいと思います♪

